

令和4年度離任式

3月10日(金)

修了式・お別れ会に続き、本日が最後の勤務となり、日本へ帰任する2人の先生方の離任式が行われました。

まずは離任される2人の先生方が校長先生に先導され入場です。「あれ？帰任者は2人のはずなのに・・・??」会場にはざわめきが。実は2人の先生がしんみり入場するのは嫌だったという事で、1人の保護者の方を巻き込んでの入場。会場には笑いと共に、温かい空気が満ち溢れました。

入場後、校長先生から帰任される2人の紹介があり、その後それぞれの先生方から最後のメッセージが伝えられました。

井上先生からは全ての児童生徒一人一人に向けてメッセージが伝えられました。体育科として全児童生徒との関わりがあった井上先生だからこそこのメッセージ、感動でした。

松原先生は笑顔でスピーチを始めるも、序盤で涙腺が限界に。コロナ禍、ピザ問題、全教員が未経験の学校行事…。幾多の困難な場面にリーダーシップを発揮してきた松原先生だからこそこのメッセージに、会場全体の涙腺も限界に。みんなで思いを共有し、感動でした。

その後、G2児童・G4児童がそれぞれの先生にメッセージを伝え、記念品を渡しました。

最後に児童生徒からビッグサプライズが。昨年度学習発表会で松原先生が演奏したピアノ映像に合わせて「明日への序奏」の斉唱。井上先生に1年間教え続けてもらったソーラン節の披露。

感動に次ぐ感動の離任式となりました。日本に帰っても変わらぬ活躍を願っております。

